

# 進路通信

太田市立太田高等学校進路指導部

第3号 令和3年6月28日

## 卒業生の皆さんからの貴重なお話を今後に生かそう！

6月3日（木）、本校の卒業生10人を迎え、3年生を対象に「卒業生との懇談会」が行われました。卒業生の進学先や就職先を分野別に分け、生徒たちは興味のあるグループに参加して話を聞きました。進路実現に向けて高校時代にしたこと、現在の生活の様子、後輩へのアドバイスなど、どれも貴重な内容ばかりでした。そこで今回は、懇談会のあとに回収された多くの感想の中から、いくつか抜粋して紹介します。

### < 普通科向けの懇談会 >

#### ● Iくんの感想

初めて現役大学生の生の声を聞き、受験後の生活を想像することができた。そのような有意義な生活を送るには今を大事にしなければいけないことがわかったので、さらに頑張りたいと思った。

#### ● Hさんの感想

入学後、基礎知識の有無で大きな違いが生じると聞いた。先輩は「入学してから大変だった」と言っていた。（中略）今回聞いたことを参考にして、進路についてもっと考えたいと思った。

#### ● Oさんの感想

大学を選ぶときに、“入れるところ”より“やりたいことができるところ”を優先するのが大切だと改めて感じた。大学は“周りに同じ目標をもった人々がいることを実感できる”と聞いて素晴らしいと思った。

### < 商業科向けの懇談会 >

#### ● Nくんの感想 … 公務員になった先輩の話を聞いて

「当たり前のことを当たり前にすることが大事だ」と言っていた。高校で課題を出す・授業をしっかり受けることは、就職した時に“仕事を与えられた期限・時間内に終わらせること”につながると思った。

#### ● Hさんの感想 … 大学生になった先輩の話を聞いて

「大学で商業のスキルが役に立った」と言っていたので、検定が終わったあとも勉強を続けたいと思う。また、楽だから選ぶのではなく、将来の自分を思い描けるような進路先を見つけないと思う。

#### ● Sさんの感想 … 医療系の専門学校生になった先輩の話を聞いて

医療系はどの方面に進んでもキツイしお金もかかるらしいので、絶対に国家資格に受かるよう必死に勉強したいと思う。医療の道は甘くないので、今からしっかり意識していこうと思う。

**懇談会を終えて** 来校した卒業生たちは皆、母校に来られて嬉しそうでした。共通して後輩に伝えたかったのは「自分の大好きなことを見つけて」そして「今すべきことに全力を注いで」ということ。特に3年生は、「入試にない科目は手を抜く」「進学先・就職先が決まったら成績はどうでもいい」という考えは絶対に捨てて欲しいです。どんな道に進もうと“堂々と母校に顔を出せる卒業生”になれるよう、卒業するその日まで一日一日を大事に過ごして下さい！



# 市立太田の生徒が受けている“2つの英語検定”、調べてみた！

普通科・商業科併設の本校ではこんな会話を耳にします。そこで今回はこれら2つの英検について調べてみました。英語力向上のためそして進路実現のために積極的にチャレンジしましょう！ Come on, let's try!



## 📌 実用英検(実用英語技能検定)・・・日本英語検定協会主催の検定試験

4技能のバランスを重視し、実際に英語を使用する場面を想定して社会で求められる実用英語を出題。身の回りの日常会話から教養を深める社会的な題材まで広く扱われている。4技能が評価できる資格として、入試における内申点の加点や学科試験免除、また奨学金給付制度や入学金・学費免除、さらには英語科目の単位認定など、入試以外でも様々な場面で活用されている。

<検定級と目安>

5級 (中学初級程度)、4級 (中学中級程度)、3級 (中学卒業程度)、

準2級 (高校中級程度)、2級 (高校卒業程度)、準1級 (大学中級程度)、1級 (大学上級～社会人)

<出題形式> ※ここでは準2級以上についてのみ紹介

1次試験：①筆記・リスニング(マーク問題) ②ライティング(指定された主題・語数で文章を書く)

2次試験：英語での面接

<実施回数> 従来型(上記の形式)は年3回

<耳より情報> 1日で4技能を測定できる「英検 S-CBT」なら、希望の週末に受験可能 ※頻度は地域による

## 📌 全商英検・・・全国商業高等学校協会主催の英語検定試験

文部科学省が定める学習指導要領に沿った内容を盛り込み、主として高等学校の教科「商業」を学ぶ生徒を対象に専門知識並びに技能・技術の習得や学力の定着・向上に貢献する目的で実施。国際化社会に生きる英語を身につける目的で、コミュニケーションに不可欠な語や文例を出題している。就職はもちろん、大学進学で国際関連学科などの推薦入学にも活用できる。

<検定級と目安> 3級 (実用英検4級程度)、2級 (実用英検3級～準2級程度)

1級 (実用英検準2級～2級程度) ※4級もあるが、群馬県では昨年度の受験者数0

<出題形式> 筆記・リスニング(マーク問題)

<実施回数> 年2回(9月と12月)

<耳より情報> ①実用英検に比べて検定料が安いのが嬉しい！

②リスニング問題では英文がそれぞれ2回読まれるので助かる！

📌 英語の資格試験は他にもたくさんあるので、ぜひ調べてみて下さい。また、資格が入試や就職に有利になる度合いは大学・専門学校や企業によって異なります。各自で志願先についてしっかり研究し、計画的に受験に取り組みましょう。